

# Liberty

学園広報誌【リバティ】

九州共立大学／九州女子大学／九州女子短期大学

vol.07  
2012  
SPRING

学部長メッセージ  
磨く時。

■OB・OG INTERVIEW

次の自分へ。

～しなやかなマインドをもって～

■学生の気持ちを高める取り組み

本気でいこうっ

■〈課外で輝く〉Active student's Report

九州共立大学  
経済学部経済・経営学科  
向村 敦士くん

九州女子大学  
家政学部人間生活学科  
藤田 梨紗子さん

〈理事長メッセージ〉

人間力を、  
育む。



学是自律処行  
福原学園

## The Brilliant Days

ふと、思い出のアルバムを開いて



【九州女子大学 春期書道合宿（平成4年）】

新しいとは、古くならないことを  
意味するのかもしれない。  
廃れることなく、現在も支持され続けるもの。  
文字と歩みを同じくする書の世界は、まさに新しい。  
それは、芸術であり、日常でもある。  
九州女子大学が主催する高等学校揮毫大会は、  
昨年で24回目を数えた。  
大会は学生が主体となって運営される。  
プログラムは毎年同じである。  
大学の書道部員は、在籍中  
毎年、同じ役割を果たし、  
毎年、多くの高校生書家が集い、  
毎年、熱気にあふれ、  
毎年、新しい書が生まれる。  
今が、歴史をつくっていく。

## Liberty

学園広報誌【リバティ】  
九州共立大学／九州女子大学／九州女子短期大学

vol.07  
2012 SPRING

事務局：福原学園 法人事務局 総務部 広報室  
TEL：093-693-3083  
URL：http://www.fukuhara-gakuen.jp/  
発行：学園広報委員会  
発刊日：平成24年4月1日

# 人間力を、 育む。



学校法人福原学園 理事長

## 福原弘之

新入生のみなさん、ご入学おめでとう。  
在学生のみなさんそれぞれに進級し、より一層、  
勉学や課外活動に励んでいることでしょう。

4月は人生の階段を一段登り、新たな生活がスタート  
する時期です。新入生のみなさんは、初めて本学の門を  
くぐった時、新たな希望や目標を心に抱かれたと思っ  
ます。その初心を忘れず、学生生活を謳歌しながら大き  
く成長してもらいたいと願っています。

福原学園が設置する九州共立大学、九州女子大学、  
九州女子短期大学では、学園創設者の福原重造が定めた  
建学の精神「自律処行」を学是としています。「自律処行」  
とは、「自ら立てた規範に従って、自己の判断と責任の下  
に行動する」という意味です。本学園ではこの学是に則  
り、人間教育を基本とした「知、徳、体」を兼ね備えた人材  
の育成を行っています。

3つの大学に共通しているのは、いずれも自由な校風  
で活気にあふれていること、地域との密接な連携によっ  
て地元との確かなネットワークを築いていることです。  
いずれも他の大学では見ることが少ない特徴であり、  
魅力だと自負しています。みなさんにも自らの人格を  
形成する主体的な行動を心から期待しています。

さて、今年には九州女子大学が創立50周年を迎えます。  
一足先に50周年を迎えた九州女子短期大学と併せ、記念  
式典をはじめ、さまざまな記念事業を企画しています。  
九州共立大学では屋内プール棟を新設、サッカー場およ  
びラグビー場の敷芝工事にも着手し、有意義なキャン  
パスライフのための環境整備を着実に進めています。

福原学園は、将来みなさんが日本の社会の担い手とし  
て巣立っていただけるよう、教職員一同一丸となって、全力  
で支援して参ります。

### 福原弘之

学校法人福原学園 理事長

九州共立大学 学長

九州女子大学

九州女子短期大学 学長

1941年生まれ。福岡大学経済  
学部卒。1964年八幡西高等学  
校(現自由ヶ丘高等学校)に教諭  
として赴任。民間企業の経営者  
を経て、2004年学校法人福原学  
園の常務理事に就任する。翌年、  
副理事長となり、あわせて九州  
共立大学と九州女子大学・九州  
女子短期大学の副学長を兼任。  
2007年、福原学園理事長に就  
任した。2008年、九州共立大  
学の学長となり、2010年九州  
女子大学・九州女子短期大学の学  
長となる。  
全日本社会人体育連盟副会長、九  
州体操協会会長、福岡県体育協  
会会長、福岡県レスリング協会会  
長、私立大学協会九州支部監事。  
趣味はゴルフ、野球スポーツ観戦。

# Liberty

学園広報誌 [リバティ]  
九州共立大学 / 九州女子大学 / 九州女子短期大学

vol. 07 2012 SPRING



〈理事長メッセージ〉  
人間力を、  
育む。

学部長メッセージ — 02

磨く時。

■ 特集-1 — 08

OB・OG INTERVIEW

次の自分へ。  
～しなやかなマインドをもって～

九州旅客鉄道株式会社 JR折尾駅勤務  
..... 平山 亮太さん

学校法人本田学園 北九州製菓調理専門学校勤務  
..... 國分 香里さん

佐賀市立諸富北小学校 養護教諭  
..... 加来 詩穂莉さん

■ 特集-2 — 12

学生の気持ちを高める取り組み  
本気でいこうっ

九州共立大学  
キャンパスマイレージ制度  
MAJICA

九州女子大学  
マナー・プロトコール  
検定取得講座

九州女子短期大学  
プチインターンシップ

■ Active student's Report  
〈課外で輝く〉

Vol. 11 — 16

九州共立大学  
経済学部経済・経営学科  
筑前黒崎宿場まつり「黒崎一夜城」の制作に参加

向村 敦士くん

Vol. 12 — 18

九州女子大学  
家政学部人間生活学科  
書道部

藤田 梨紗子さん

■ Liberty TOPICS — 20

リバティ・トピックス

## 人間力、技術力、指導力を備えた、 実力ある人材を育成します。

健康志向の高まりから「スポーツ」「健康」「生涯スポーツ」が脚光を浴びる時代になりました。

このような時代の要請を受けて立ち上げたスポーツ学部は、早いもので開設から6年間の過ぎました。

本学部では、学術、研究、教育とともに、トップアスリートの育成やトレーナーの養成に取り組み、さらに、即戦力として社会に送り出す人材育成を目指しました。

その結果、中学・高校教員やアスレティックトレーナーに現役合格する学生、全国トップクラス、あるいは国際舞台で活躍するアスリートが続々と出て、順調なスタートを切ることができました。

人間力育成の面では、スポーツを継続させることに重点を置いています。

続けていく中で、成功の喜びを知ることや壁にぶつかることも経験します。

それは思うように実力が伸びない苦しさを知ることでもあり、

また困難を乗り越えて多くの達成感を味わうことでもあります。

そんな経験を積み重ねることで、強くたくましい学生が育つ。

本学部は、そのような人材育成に自信を持ち、諸君を迎えたいと思います。



Kiyoshi Nakazato

九州共立大学  
スポーツ学部長  
仲里 清

九州共立大学硬式野球部監督として36年目を迎え、全国有数の強豪校に押し上げる。個性を大切に人間性を重視した指導方針でプロ野球界へも多くの人材を送り出した。大学4年間に、その先の人生にも役立つように、肉体、技術、精神、人間性、教養を高めて欲しいと願う。

## 考え抜く力、踏み出す力、 チームワークをともに育てていきましょう。

新入生のみなさん、ご入学おめでとうございます。

在校生のみなさん、新たな気持ちで目標に向かって次の一步を踏み出しましょう。

経済学部の教育目標は、

「学んだ知識を実践で生かし切る社会人基礎力」の獲得です。

入学後1年間は経済・経営の垣根を取り払って自分の目標を発見します。

2年生から9つのコースで専門を学びますが、専門を深く学びながら4年間を通して、

「基礎学力を鍛える学びの場」で考え抜く力を、

「体験型の学びの場」で前に踏み出す力を、

「目標達成のチャレンジを支援する学びの場」でチームワークを育てます。

先生方はキャリアアドバイザーとして、

4年間、少人数教育でみなさんをサポートします。

多くの先輩が資格取得試験などで

成果を上げています。

難関の総合旅行業務取扱管理者(国家試験)合格者、

公務員試験合格者、

全経簿記1級合格者などが続々育っています。

あなたもあとに続きましょう。



Hiroshi Yokogawa

九州共立大学 経済学部長  
横川 洋

経済学部の教育改革のため学部長主導で研究チームを運営している。「自分は成長していると感じる」「目標がある」「何かに挑んでいる」「友達がいる」「自分を表現できる」「ストレスをコントロールできる」などの自覚を持つことが、大学生活の充実と社会人基礎力の伸びに強く影響すると分かった。そういう学生を育てるための改革に奮闘中。

今春、新入学生のみなさんを人間科学部の一員としてお迎えし、4年間共に学ぶことができることを教職員一同、心から嬉しく思っております。

人間科学部は学是“自律処行”のもと、人間の発達に関わる学問領域と文化に関連する学問領域において高度な専門的教育・研究を行い、国際感覚と幅広い教養を身に付け、高度な専門性を持って地域社会に貢献できる人材を育成することを目標としています。特に、人間発達学専攻は多様な人間の発達及び対人援助について専門的知識と技能を、人間基礎学専攻は幅広い教養に併せて心理学・日本文化及び情報処理等に関する専門的知識と技能を有する人材育成を目指しています。また両専攻ともに、“学は知って行うもの”の言葉通り、現場での実践力の育成を重視しています。本学では、一人ひとりの個性を大切にし、それぞれの可能性と魅力を十分に発揮できるよう応援し、見守っていきます。学生時代に高度な専門的知識や技能を身に付けるとともに、生涯の宝となる友情を育み、自分の夢に向かって自己実現することを願ってやみません。



Kazuko Kojo

## 古城 和子

九州女子大学 人間科学部長

専門は教育心理学で、学校心理学、心理測定法等も担当している。北九州市次世代育成行動計画策定懇話会前期では副座長、後期では座長を務め、“元気発達!子どもプラン”の策定に寄与している。

専門的知識・技能を  
身に付け、  
生涯の宝となる  
友情を育む。

## 能力の差は2倍、やる気の差は200倍(無限大)!

新入生ならびに在学生のみなさん、貴重な青春時代を有意義に生きてください。人は十人十色と言われますが、できる人(成功する人)、できない人(失敗する人)の差は「やる気」で決まります。大学は、このやる気を4年間持続させ、自分が目指す専門性を追求して成長する場です。例えば、やる気のない人(=失敗する人)とは、次のような共通の人間の欠陥を持っています。(1)現状に甘える人、(2)目標を持たない人、(3)計画性のない人、(4)自分勝手な人、(5)時間軸で行動できない人、(6)困難なことは回避する人、(7)できない理由が先に出る人、(8)言い訳ばかり言う人、以上、「失敗する人8カ条」です。この8カ条と正反対の方向にやる気を向けてほしいと思います。家政学部では女性の社会進出をサポートする多くの免許・資格が取得できます。人間生活学科では生活を科学的な視点で捉え、ライフスタイルを創造します。栄養学科では食と栄養のエキスパートになり、管理栄養士を目指します。専門教育で得る知識はかけがえのない財産です。あなたが社会に巣立っていくまで、自身の「やる気」を適切な方向に向けて育てましょう。



Masaki Miyake

三宅 正起  
九州女子大学  
家政学部長

専門は、食品科学、食品工学。「食品学/実験」「食品機能論」他の授業を担当している。信条は、誠実な心でたゆまぬ努力をする学生に報いることだという。

# 子どもの成長・発達を学び、支援する 実践力を身に付けましょう。

新入生のみなさん、ご入学おめでとうございます。

在校生のみなさんも気持ちを新たに勉学に励みましょう。

「子ども健康学科」の教育目標は

「子どもの健やかな成長・発達を学び、子どもを支援する実践力」の獲得です。

1年生では「子どもの心と身体」について

おおいに学び、能力を磨きましょう。

また、実習などの経験を通じ、

子どもたちの置かれた環境を感じることで、

「本当に必要な支援とは何か」を考え抜く力が身に付きます。

2年生では幼稚園実習、養護実習、保育実習の

実践学習が入ります。

子どもと直接、ふれあいながら

「実践力」を確かなものに育てていきます。

これらは少人数制で各教員が丁寧にサポートしますので、

就職に必要な幼稚園教諭、養護教諭、保育士等の

免許・資格を取得できます。

また、社会人として働くには、

一般教養や協調性、自立の精神などが

必要になってきます。

そのための「キャリア教育」も

一貫して行っていますので、

それに参加して自分の人生設計を可能なものにしましょう。

みなさんが子どもたちの

支援者になれるように応援いたします。



Chigusa Kamachi

## 蒲池 千草 九州女子短期大学 部長

主要担当科目は、看護学、専門総合演習、修了研究、卒業研究。ふだんの楽しみは、近所をブラブラ歩く遊歩。庭の花や木をながめ、折尾の自然を楽しんでいます。現在、1日に1500キロカロリー、生野菜350g、二万歩(目標)を5年間継続中です。

ご入学おめでとうございます。

本学でみなさんは、国家資格や免許取得などに向かって専門教育を受けていきますが、

どの専門に進もうともその基礎となる知識や語学、文化を持つ人間やそれを取り巻く分野についての

教養・一般教育を学びます。

共通教育機構は、みなさんが共通に受講する科目

(文学や社会学、英語や中国語などの外国語、

芸術、健康・自然科学、キャリア支援科目)を担当しています。

共通に受講するキャリア支援科目として「キャリアデザイン」があり、

ここでは「学ぶこと」と「生きること」

「働くこと」との関係について考え、

社会で求められている力についても学びます。

この授業は、高校から大学教育への導入教育から始まり、

自分自身を知ること、そして、社会で求められている

社会人基礎力育成へと進みます。

この力は授業だけで簡単に身に付くようなものではなく、

また点数が付けられるような力でもありません。

最終的に人間そのものの力です。

真理の探究という大学本来の目的を追求しながら、

人間としての日々の生活習慣を基礎に、

教養・一般教育と専門教育とを融合させ、

また社会との関係をもちながら培っていきましょう。

教育の最終目的は、良い成績を取るためなどでは決してなく、

自立して生きることができるようになることです。

これは、本学の学是「自律処行」と一致するものであり、

「自分の人生は自分で決める」という

自らの人生の主人公になって、有意義な4年間を

過ごしてほしいと期待しています。

## 田崎 徳友

九州女子大学 共通教育機構長

専門は比較教育学で、主としてフランスを対象とした教育改革政策を研究。フランスにおける生徒の進路指導の研究に基づき、わが国の例について研究するようになり、現在はキャリア教育も専門としている。モットーは、「教えるとは、希望を語ること」(ルイ・アラゴン)。

自立して生きる人になるための、  
価値ある4年間に  
しましょう。

Noritomo Tasaki

CASE 01

平山 亮太さん

九州旅客鉄道株式会社  
JR折尾駅勤務

2011年九州共立大学  
経済学部経済学科卒業



1 凡事徹底

小さなことにもつねに  
真剣に取り組む。  
積み重ねは大きな成果につながる。  
中学時代の先生の教えが、  
現在も心がけになっています。

2 陰日向なく

誰も見ていないときでも、  
責任感をもって行動する。  
それをできる人が、  
いざというときに実力を発揮する人。  
父の生き方から学びました。

3 感謝する

小さなことでも「ありがとう」と  
言える人を、カッコいいと思う。  
就職後はとくに、この言葉を言ったり  
言われることを大切に感じます。

3つのマインド

「ありがとう」の言葉が、  
もっと頑張りたい  
気持ちにしてくれる。



学生時代に目指した、多くの方々に喜びや笑顔を提供できる仕事に就き、「まだまだ勉強中ですが、先輩の方々の指導もあり、少し自信もつきました」。自然な笑顔が、人生のルールを敷き始めた今の充実ぶりを語る。

学生から社会人へ、私の変化

過去

在学時は、役に立つ人間になるために、自分の進む道を模索していた時代。とくに1~2年時は、就職時の選択の幅を広げるためにみっちり勉強しました。社会人としての道筋が見えたとき、その成果が現われた気がします。

現在

学ぶことはまだまだたくさんあると思う反面、社会人としての自信も芽生えてきました。学生時代と違い相手の気持ちを第一に考え、お客さまのご要望以上の提案を心がけて、快適な旅や列車の利用をお手伝いしています。

将来

まずどんな声にも対応できるよう駅業務をしっかりと身に付け、JR九州の職員としてステップアップを目指します。自分の意見を持ち先輩ともきちんと話しあえる人、後輩には的確な指導ができる人になりたいと思います。

在学中は、社会や地域に貢献できる仕事がしたいと思っていた。1~2年で勉強に励み将来の選択肢を広げる。2011年JR九州に入社。九州新幹線鹿児島ルートの開通や幅広い事業領域、企業説明会で会社の元気に惹かれた。  
2カ月間の研修を経て実務に就くが、どんなにコミュニケーションを重ねても現実とは違う。発券に手間取ってお客さまの叱責を受けたり、切符の種類やサービスの多様さに

も戸惑った。

そんな状況を支えたマインドは、「凡事徹底」、「陰日向なく仕事をす」、「感謝」。単純な業務にも手を抜かず、功名に走らず、つねにありがとうの気持ちを持て忘れないこと。これまでに

出会った人々や出来事から学んだ。思いどおりにはいかない現実にも直視しながら、3つのマインドのもとに明るく希望を持ち続けている。

希望と不安を胸に、社会人となって1年。九州共立大学、九州女子大学、九州女子短期大学を卒業し、それぞれに望んだ道を歩む3人に話しを聞きました。その表情には、充実感があふれています。

学生時代の「準備」は、  
社会人になって必ず活かす。

M i n d

特集1

01 九州旅客鉄道株式会社  
JR折尾駅勤務  
平山 亮太さん

「ありがとう」の言葉が、  
もっと頑張りたい  
気持ちにしてくれる。



02 学校法人本田学園  
北九州製菓調理専門学校勤務  
國分 香里さん

自信がなくても、  
学生のことを考えると  
悩んでいる暇はない。



03 佐賀市立諸富北小学校  
養護教諭  
加来 詩穂莉さん

子どもたちが、  
「教室を楽しむ」ために、  
保健室があります。



CASE 02  
國分 香里さん  
学校法人本田学園  
北九州製菓調理専門学校勤務  
2011年 九州女子大学  
家政学部栄養学科卒業



1 何事にも感謝する  
3つのマインド  
2 相手を思いやる  
3 楽しむ!

感謝することには、ひとつひとつの行動を区切る意味がある。ごはんを食べられること、健康であること、小さなことにも意識して感謝していきたい。

思いやりの気持ちは、人のために行動できる余裕から生まれます。思いやりの輪が広がれば、よりよい人間関係を築くことができると思います。

何をやるにも、まず自分自身が健康であり、楽しんでいないと、人に何かを伝えたり、それを理解してもらうことはできないと考えています。

CASE 03  
加来 詩穂莉さん  
佐賀市立諸富北小学校  
養護教諭  
2010年 九州女子短期大学  
養護教育科卒業



1 縁  
3つのマインド  
2 笑顔  
3 努力

今まで多くの人に支えられてきました。家族、友人、先生方、保護者、子どもたちの縁を大切に、感謝の気持ちを忘れないようにしています。

笑顔のあるところには、幸せがやってくる……「笑門来福」は、小学校時代からの座右の銘です。笑顔でいると、自分も楽しい気持ちになり、人との関係も良くなると思います。

日々を充実させ成長するためには、努力を続ける必要があります。理想の自分を目指して、仕事のための勉強も、趣味や自分磨きも頑張っていきます。

人が元気になるきっかけを与える存在になった。その思いを抱くようになった理由は、父が医師、母が看護師という家庭環境にある。いずれも人を診る(看る)という責任ある大変な業務だが、子どもたちにはその素振りも見せず、家庭はいつも明るく自由だった。友人の偏食を見て食の大切さを痛感した。



自信がなくても、学生のことを考えると悩んでいる暇はない。

感じ、管理栄養士になろうと決めた。自分の思いを伝えられるAO入試で九州女子大学に進む。資格を取得し、食の重要性を伝える教員の道を選んだ。実務経験がなく学生から一転して教える立場へ。しかも生徒は老若男女。授業の大変さを想像するが、本人は前向きだ。日頃から「怒る、叱る」を避けてきたが、教師にはそれらも必要という現実と直面した。だが、悩みは自分に頑張る活力を与えてくれると捉える。その思いには在学時の大学祭実行委員長の経験が活かしている。みんなをまとめ、みんなを喜ばせる。大きな達成感を得るためのプロセスが身に付いた。人生の面では、「どんな人間になるか、そのためには……」と考える。まさに元気に与えられる人へ。今、仕事に打ち込むことで理想を目指している。

学生から社会人へ、私の変化

学生時代は、忙しい忙しいと言いながら結局何もしないということになりがちでした。資格など身に付けられることは、時間のある学生時代にやっておくことが大事です。役に立つか立たないかと考える前に行動を。必ず役に立ちます。

今の職場で学ぶことがたくさんあるので、この環境に感謝し、日々勉強、日々成長を意識して仕事に取り組んでいます。目の前の仕事にとらわれ過ぎず広い視野を持って、今後のためになる知識をしっかりと身に付けておきたいと思っています。

今やっていることがつながって、成長のチャンスが来ると考えています。今は生徒の様子や心、自分のことなど、しっかりと把握して日々をもっと充実させることが目標です。楽しむ人生、人を元気にする人生にしたいと思っています。

子どもたちが、「教室を楽しむ」ために、保健室があります。

「どうしたの?」。子どもが入ってくる時、まず声をかける。そして、席で待つのではなく、子どもの方に自ら歩みよる。空気がやわらかくなる。

「先生」になりたいと思ったのは、小学生の時。「友だちの良いところ探し」やみんなで協力してやり遂げる喜び……、恩師は学校が楽しい場所ということを実感させてくれた。自分もそんな存在になりたいと思った。

中学・高校時代に不登校や保健室登校を知った。心と体の健康の大切さを意識するようになり、養護教諭の道を選んだ。短大で養護教育科がある九州女子短期大学に進学。在学中は、「今まででいちばん頑張った」。目標に向かって邁進し



最初は、「どういう声かけ?」「どう接したら?」…… 何気ない会話にも「養護教諭としてこれで良いのか?」と思うこともあった。子どもたちと接するうちに「自然でいいんだ」と気づいた。

職員室の雰囲気も温かく、「まわりの先生方に支えて」もらい、他校にも分からないことを聞ける同期や先輩の養護教諭がいる。満足できる環境の中で「勉強の日々」が続く。

「子どもは学校を楽しむ」ことが大事だと思う。「教室からこぼれ落ちそうな子を、教室に行く気にさせる役割が養護教諭にはあります」。保健室を訪れる子どもたちに、今日も元気な声をかける。

学生から社会人へ、私の変化

在学中は、養護教諭になるために、勉強に打ち込み、子どもを支援するボランティアなどの活動をしました。夢の実現に向けて、できることは何でもやろうと一生懸命になった学生生活は、より充実したものになりました。

子どもたちと向き合う毎日は、新鮮で面白く、やりがいがあります。また、多くの方々に支えられ、今の環境で仕事をしていることに感謝しています。養護教諭としてまだ未熟ですが、不安なことや分からないことはすぐに調べるように心がけ、日々、学び成長しているところです。

今よりもっと専門性を身に付け、自信と責任を持って仕事ができるように、これからも学び続けたいです。そして、子どもたちのために積極的に動き、職員や保護者とのコミュニケーションを大切にしたいと思っています。

# 大学生活をもっとアクティブに。 そんな思いから始まった キャンパスマイレージ制度。

もっと積極的に活気ある  
キャンパスライフのために。

他にない魅力を。  
その思いから生まれた「マジカ」。

九州共立大学では、2010年度からキャンパスマイレージ制度を導入しています。

キャンパスマイレージ制度とは、大学内での施設の利用、資格取得、就職活動など、学生のさまざまな頑張りに対してポイントを付与し、一定のポイントが貯まると特典に交換できるシステムのことです。評価項目を定めてポイントを付与することで、学生生活の活性化を図り、学習意欲の向上に役立てる取り組みです。

キャンパスマイレージ制度立ち上げの際は、若手職員を中心としたキャンパスマイレージ・タスクチームを結成し、九州共立大学ならではのマイレージ制度の構築に「から取り組みました」。

マジカは、九州共立大学が運営するキャンパスマイレージ制度の名称です。学生へのインパクトを重視したユニークな名称は「これまでにない魅力あるシステムに」という思いから生まれました。

マジカの目的は学生たちに、もっと積極的に大学生活を楽しんでもらうこと、また、学生と職員との接点を増やすことで、コミュニケーションをさらに深めることです。ポイントは、学内の施設利用や資格取得はもちろん、資格取得支援プログラムや受講など、頑張った「成果」だけで



九州共立大学大学祭の一大イベント「MAJICA DREAM」。カードに記載されているナンバーで豪華商品が当たるかも。



したことには理由があります。それは学生と職員とのコミュニケーションを深めるため。フェイス・ツー・フェイスでスタンプを捺すことで、その学生の顔を覚え会話が生まれます。たとえば、目指している進路・資格などを知らず、適切なアドバイスが可能になります。学生という「括り」ではなく、顔と名前が一致する1対1のコミュニケーションづくりによりスタンプカード形式が役立っています。

さらに機能を高めて、  
もっと身近なカードへ。

カードデザインは学生に公募し

て、毎年イメージチェンジ、施設ごとに色や文字が変わるスタンプ、最初の一定期間はポイント倍増、切りの良い発行番号にはボーナスポイントが付く……。いろいろな楽しさがあるマジカカードは、いつも持ち歩き、気軽に使える身近なアイテムとして定着しています。

マジカカードの発行枚数は現在約1,000枚。これは当初の予想の2倍以上です。これからも、バラエティゆたかなポイント設定やハードルの高いポイントの追加、景品のグレードアップなど、独自の機能をさらに充実させて、マジカの名にふさわしいキャンパスマイレージ制度を目指します。

マジカのポイント項目 (平成23年度版)

ポイント数	評価項目	押印部署
60pt	進路決定届提出	就職支援課
10pt	就職活動報告会での報告	
5pt	資格取得支援プログラムにおける資格取得	生涯学習研究センター
	資格取得支援プログラムの受講開始	
3pt	図書貸出(半期30冊以上) 図書貸出(通年50冊以上)	図書館
	オススメ本	
2pt	CPSイベント参加	学生支援課
	学習支援センターやる気支援受講	学習支援センター
1pt	学習支援センター施設利用	図書館
	図書館利用	
	学思館2階 AVルーム利用	視聴覚教育研究室

なく、意欲ある「行動」までが対象となります。

利用するごとに職員がマジカカードにスタンプを捺し、一定のポイントが貯まると景品や食堂などで使えるマジカ券と交換できます。さらに大きな特典は、大学祭の一大イベントとなったMAJICA DREAM。豪華賞品が当たるこのイベントには、多くの学生が参加して盛り上がりがあります。

コミュニケーションするために、  
取ってアナログで。

マジカカードは、機械を通せば自動的にポイントが貯まるようなカードではありません。取ってアナログに

九州共立大学 スポーツ学部スポーツ学科(2年のみなさん)



図書館や勉強会で、  
貯めています。

## ●吉本 美幸さん

マジカのことは、学習支援センターで知りました。カードを持つようになって、施設を利用する機会が増えました。主に図書館や健康運動指導士の勉強会などでポイントを貯めています。



やっぱり特典があるのが  
楽しみです。

## ●羽山 友紀さん

QUOカード、図書カード、マジカ券など、景品と交換できるのがいいですね。いろいろな施設を利用することで自分のためにもなるし。あるとなんとは大違いです。



自分のカードデザインが  
採用されました。

## ●六信 亮佑さん

自分のデザインがカードになって、ボーナスポイントをもらいました。大学祭のMAJICA DREAMで豪華賞品が当たればいいなと思っています。よく使う施設は、図書館と学習支援センターです。

使っています。貯まって楽しいMAJICA

## 特集2

学生の気持ちを高める取り組み

# 本気でいこうっ

# “毎日マジカを楽しむ1枚” キャンパスマイレージ制度 MAJICA



九州共立大学のキャンパスマイレージ制度をはじめ、九州女子大学のマナー・プロトコル、九州女子短期大学ではプチインターンシップ。特集2では、大学生活を充実させることで学生たちの“本気”を引き出す、各大学の特色ある取り組みを紹介します。

まず、そのネーミングで学生たちを惹きつける「マジカ」。文字通り、大学生活を本気でエンジョイするために必須のマイレージカードです。





“未来に本気  
だまらばう”

# プチインターンシップ



入学から就職までの期間が短い短大生にとって、在学中の社会経験は貴重です。九州女子短期大学では、学生が社会に出て生き抜く力を身に付けるために、プチインターンシップという実践教育に取り組んでいます。

“この際だから  
マジメにマナーを学んでみよう”

# マナー・プロトコール検定取得講座



マナー・プロトコール検定取得講座の実施は、キャリア支援の一環としてスタートしました。基本の作法から国際儀礼(プロトコール)までを身に付け、マナー・プロトコール検定3級の取得を目指します。強くてしなやかな女性の育成という九州女子大学の理念を具現化するものです。



**社会人としての準備の整った「プレ社会人」を育成。**

短期大学では2年間という短い時間の中で、社会に出ていくための準備をしっかりと整える必要があります。そのため九州女子短期大学では、社会に出た後で必ず活きてくる実践教育に取り組んでいます。その重要な柱がプチインターンシップです。学生にとっては、過密なスケジュールですが、その経験からメモをとる習慣や判断力な



どが自然と身に付きます。協力企業は、折尾地区を中心とした約50社。地元企業にご理解いただき、また、学生も企業を知ること、地域のコミュニティづくりにも結びつきます。

## 自分を持ち、人間性を磨く、実践教育。

**社会にしなやかに順応するための素養が育まれます。**

プチインターンシップでは、事前にマナー指導を受け、インターンシップの意義を学ぶなど、十分な準備を行います。さらにインターンシップの前後には、行動をチェックレポートを提出します。プチインターンシップの就業先は、自分の目標とする進路とは違う分野です。そこでは、さまざまな人たちとコミュニケーションをとりながら仕事を進めるために、何が大切かを学び、同時に自分が目指している仕事についての思いを再確認できます。期間は約1週間ですが、プチインターンシップを経験することで、社会に順応するための素養が育まれます。

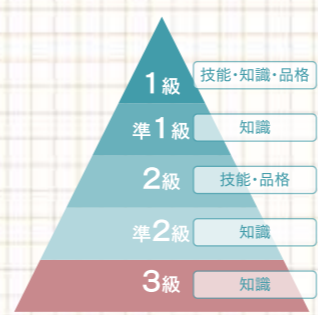


**在学中も卒業後も、強くてしなやかな女性でいるために。**

社会では男女それぞれに役割があり、それがかみ合って理想的な男女平等が成り立ちます。マナー・プロトコール検定取得講座で学ぶことは、女性として、社会人として生きていく上で必要な作法です。単に就職に有利といった理由ではなく、女性としてゆたかな生涯をおくるために身に付けておきたいことを16回に分けて受講します。テーブルマナー

## 誰もが認める九女ブランドを創りあげるために。

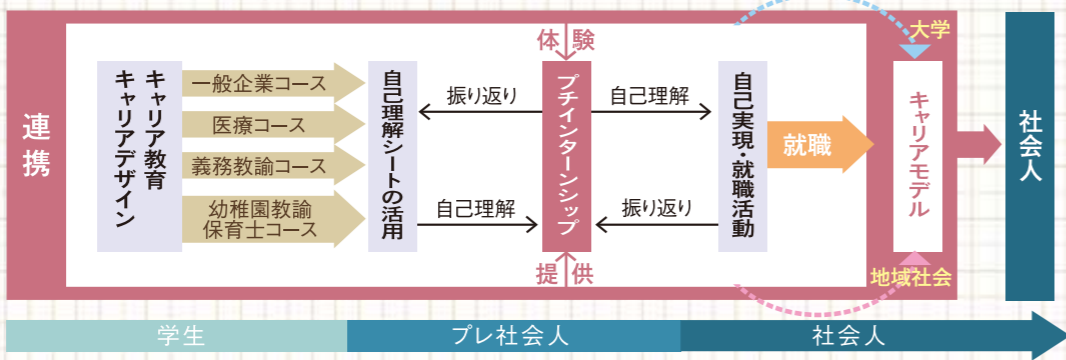
や冠婚葬祭といった基本から、ビジネスキャリアに関することまで多岐にわたる内容です。受講することにより女性としての品格が高まり、理想とする「九女なでしこ」に近づきます。本講座は、オープンキャンパス時や入学時などに、内容説明を行います。学生、保護者ともに好評で、3年の開講時には就職を希望する学生の大半が受講する状況です。



本学ではマナープロトコール3級の合格を目指しています。

**年間約200名が受講、検定の合格率は96.7%。**

カリキュラムの最終ステップは、マナー・プロトコール3級の検定試験です。合格することではなく、しっかりとマナーを身に付けることを第一に考えながらも、高い合格率を達成しています。この講座の魅力は受講した学生たちの変化やコメントにも現われます。社会に出て生きていく時、もつとも必要となるのは人間力です。それを培うのが学生時代であり、その養成方法に大学の個性が出ます。九州女子大学ではマナー・プロトコール検定取得講座をはじめ、「大学教育・学生支援推進事業(学生支援推進プログラム)」を通して強くてしなやかな女性へという明確な九女ブランドの確立を目指します。



社会人としての準備を整えた「プレ社会人」を育成して社会に送り出します。

# 課外で輝く Active Student's Report



制作期間約3週間、学生60人と社会人ボランティアで築いた縦15m横18mの黒崎一夜城は、昨年の10月6日～11日まで八幡西区城山緑地に設置された。

好きなことを仕事にしたい。多くの人が描く理想である。実現までの過程にはいくつもの困難が待ち受ける。そして高いと思っただけほど、乗り越えた後は視界が広がる。

昨年10月、江戸時代に宿場町として栄えた黒崎の歴史をテーマとした「筑前黒崎宿場まつり」が開催された。そのイベントの二環となる黒崎一夜城の制作に携わった。専攻するスポーツビジネスとはまったく別の分野だ。ゼミを通じて話が持ち込まれ、リーダーとして参加することになる。「できるのか」という不安と、自分が生活している地域の歴史を知る大きなチャンス」というプラス・マイナスの思いが交錯した。

今回の作業はもろろん初体験。しかも、制作チームは学生、専門職の方、社会人ボランティアなど、異なる経験と価値観を持つ、ほとんど初対面同士の集団だった。当然、コミュニケーションの難しさがあつたが、知らない人同士に組んで作業してもらったりすることで、徐々に結束力が強まっていく高揚感も生まれた。「モチベーションを維持するためにBGMをかけたたり、こちらから積極的に意見を求めたり……」作業を円滑に進めるために各方面に気を配った。

作業も終盤に入り百数十枚のパネルを仮に組み立ててみた。ところが、色合いに問題が生じ、パネルに修正を施す事態に陥った。そこで発揮されたのがチームの協調性と結束力だ。「全員が暗くなることなく、

スポーツビジネス。  
好きな世界の  
大きなフィールドをめざす。

## ◎九州共立大学 (筑前黒崎宿場まつり「黒崎一夜城」の制作に参加)

### もつとも

### 価値のある体験は、 未知に挑み、 達成する瞬間。

理想は、好きなことと関わり続ける人生。そんな将来へのステップとして進んだ九州共立大学。異分野での体験が新たな自信を与えてくれた。

楽しく行こう!という姿勢で一丸となつて作業にあたり、遂に黒崎一夜城が完成する。作業中は、多くの人々の心からの協力を感じた。問題を乗り越え、けがもなく、学生だけでも60人という集団で、縦15m横18mの城を完成させた。

黒崎一夜城をお披露目する点灯式では、司会進行とカウントダウンの発声という大役を任された。「司会はうまくできませんでしたが、黒崎城が闇に浮かび上がった瞬間は、すべてを忘れて感動しました」。

「スポーツビジネスコースで学ぶ。そのためだけに入学したと考えていましたが、今回の異なる分野での経験は貴重でした」。

スポーツはよく、筋書きのないドラマと形容される。ビジネスにも計画を外れる可能性がある。大切なことは問題に直面したときいかに対処するか。さまざまな経験が、道を切り開いていく。

### 向村さんの思い出 MEMORIES



制作期間中は、進捗状況やその日の参加者など、細かくメモを取り、パソコンに取り込みながら再確認。このノートが作業を成功に導いた。



九州共立大学  
経済学部経済・経営学科 3年

向村 敦士 くん

#### Profile

高校時代までサッカーに打ち込み、スポーツに関わる将来を見据えて九州共立大学へ。講義でスポーツビジネスを学びながら、小学生サッカーチームのコーチ、フットサル、社会人チームに所属。グラウンドに立つことも多い。島根県立横田高等学校出身。

◎九州女子大学(書道部)

# 自分を知ること。 そしてチームワーク。 書の道が、多くの 「大切」を教えてくれる。

気がつく、書が生活に馴染んでいる。自分を自由に自然に表現することに、これ以上ふさわしい方法はないと思う。今、筆をとる時間がとても嬉しい。



高校時代、恩師の影響でどうしても家庭科の教師になりたいと思った。九州女子大学に進学したひとつの理由でもある。

高校3年の夏、「ちょっと遅いかなあ」と感じながらも、書道部に籍を置いた。活動の期間は短かったが、書道パフォーマンスをさせてもらったことがきっかけで、大学でも続けたいという魅力を感じた。九州女子大学に入学後、書道の経験が少ない自分についていけるのかという不安を感じながらも、持ち前のチャレンジ精神で入部を決める。待っていたのは、より深い書の喜び。学科を越えた友人との交流もあり、不安が安心に変わった。

一般的に書道には静のイメージがある。墨を磨り、集中力を高め、心静かに半紙に向かう姿。一方、パフォーマンス書道という競技がある。10人程度でチームを組み、大きな紙の上で音楽に合わせて、リレー形式で作品を完成させていく。個の力量とともにチームワークが問われる。



静と動の世界、  
個人とチームワーク。  
書は生き方の道でもある。

作品が形作られていく過程と出来上がった作品が観賞される。この競技はもはやスポーツである。「リズム、勢い、筋肉痛……」この醍醐味に書の新しい魅力を感じた。

入部後に知ったのが九州女子大学主催の揮毫大会だ。西日本地区の高等学校を対象としたこの大会は、書道部の学生が主体となつて運営し昨年で24回目を数えた。「高校生のみなさんが集い、その会場で書く一発勝負なので、サポートする私たちも緊張します」。会場の準備、司会、受付、警備、移動の案内など、学生たちの責任は重い。それだけに「無事終わった後の喜びは格別」と思う。この大会で、団結の重要性和達成感を味わった。

書道が始める。そう決めた後で母親に聞かされたことがある。それは少し家系を遡ると書家や画家が身内にいたという事実。本人の自覚はなかったが、自宅に飾られた書や絵画など、幼少から芸術に触れる機会があった。自由な雰囲気のある家庭で育ち、なんでも自分で決めてきたが、やはり血筋というものはあるのだろう。

書に取り組み姿勢は、自由に、書きたいように。大会での優勝や人との比較より、自分そのものと言え作品を創りたいと思う。モットーは、まずやってみる。「やってみないことには何も始まらないから。そして、後悔せずにその場を楽しみたいです」。

今、日常の40〜50%を書道が占める。「自宅でも筆をとることがよくあります。経験不足を少しでも補いたいから」と謙虚である。卒業しても書道は続けていきたいと思う。部活で身に付けた個人の實力とチームワーク、まわりのことを考える精神は、社会に出ても役立つと信じている。



藤田さんの思い出 MEMORIES



筆は高校の恩師からいただいたもの。2年生全員で臨んだ書き初め大会のイベント告知。メンバーが心をひとつにするために作ったシュシュ。思い出は増え続ける。



九州女子大学  
家政学部人間生活学科 2年

藤田 梨紗子 さん

Profile

自由な家庭環境に育ち、「やってみる精神」でいろいろなことに挑戦してきた。今も書道部と同時にバレーボール部にも所属。好きな本は重松清著の「青い鳥」。夢は、さまざまな経験を積んで生徒の気持ちを理解できる家庭科の先生になること。九州女子高等学校(現・福岡大学附属若葉高等学校)出身。

## 入江ゆきさん(経済学部)が、国際大会で銀メダルを獲得しました。

FROM 九州共立大学

2012年1月28日、ロシア・クラスノヤルスクで開催された「ゴールデンGP予選「ヤリギン国際大会」に出場した九州共立大学レスリング部の入江ゆきさんが、女子48kg級で銀メダルに輝きました。

ヤリギン国際大会は、ロシア最高レベルの国際大会で、各国の強豪選手が出場して高いレベルで競技が行われました。決勝に進んだ入江さんは、2004年アテネ五輪金メダリストの実績をもつウクライ

ナのイリナ・メルレニ選手と戦い惜しくも敗れて2位となりました。

創部4年目にしての快挙。入江さんを中心にレスリング部の躍進が期待されます。



中学3年で全国優勝、その後も国内外の大会で活躍を続ける入江さん。夢の五輪金メダルに向かって突き進む。

## 九州女子大学・九州女子短期大学創立50周年記念式典を挙行政します。

FROM 九州女子大学・九州女子短期大学

1962年(昭和37年)4月に開学した九州女子大学は、本年で創立50周年を迎えました。建学の精神である「自律処行」に基づき、現在は家政学部、人間科学部の2学部体制で専門教育と積極的な学生支援を行い、強くしてしなや

かな女性の育成に取り組んでいます。

記念すべき年を迎えるにあたり、2年前に50周年を迎えた九州女子短期大学と合同の創立50周年記念式典を、平成24年11月10日(土)に挙行政いたします。



## Liberty Top!cs

【トピックス】

福原学園の“いま”をお知らせします。

## 福原学園 教育研究 支援募金の お願い

将来を担う学生たちに快適な学びの環境を提供し、優れた人材をひとりでも多く社会に送り出したい。こうした願いのもと、福原学園は、その支援策として「教育研究支援募金」を募っています。教職員、卒業生、保護者をはじめ、各界の皆様には、ぜひこの趣旨をご理解いただき、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。なお、寄付をいただいた方は、税制上の優遇措置(※)の対象となる場合もございますので、ご利用いただきたいと存じます。

詳しくは、学園ホームページ(<http://www.fukuhara-gakuen.jp/>)の「福原学園教育研究支援募金趣意書」をご覧ください。

※寄付者が企業等の法人の場合、寄付金全額が損金算入できます。

## 女子大就職率ランキングで九州1位、全国10位になりました。

FROM 九州女子大学

読売新聞社が発行する「就職に強い大学2012」において、九州女子大学が九州の女子大で第1位、全国でも第10位にランクされました。この結果は、就職に対する学生の高い意識の現れであり、その意識を高める教育環境の成果といえます。

九州女子大学では、「卒業生全員がしあわせでなければ」という思いのもとに、学生一人ひとりの声に応える教育を実践しています。そこに九州女子大学の長があります。

就職第一主義ではなく、生

涯という長い目でみたキャリア教育、実学教育を行って行く中で、就職ランキングでも上位にあること。九州女子大学は、さらに高いレベルを目指して、今後も強くしてしなやかな“九女なでしこ”の育成に取り組んでいきます。

※九州女子大学では各社の就職率調査に対し、就職希望者が就職できた率ではなく、卒業生全員を対象にした就職率を提出しています。

出典：読売新聞社「就職に強い大学2012」



## 九州共立大学同窓会「自由ヶ丘」主催少年野球教室を開催しました。

FROM 九州共立大学

1月7日(土)、九州共立大学硬式野球部グラウンドにおいて、九州共立大学同窓会「自由ヶ丘」主催のもと少年野球教室が開催されました。

この野球教室は、同窓会が地域貢献の一環として2年に1度開催するもので、今年は、昨年11月に引退を表明した元福岡ソフトバンクホークスの柴原洋さんを指導者として招き、地元の少年野球チーム8チーム約100人の子どもたちを招待しました。

当日はとても寒い一日でしたが、柴原さんの熱い指導に熱心に耳を傾け、バットスイング測定や塁間走測定などを行いました。また、柴原さんの模範バッティングが始まると大きな歓声が上がりました。憧れの元プロ野球選手の技術に目を輝かせていました。終了後は、チームごとに記念撮影を行い、柴原さんとの親睦を深める楽しい時間を過ごしました。

